

前回のアンケート調査項目の構成について

子ども・子育て支援事業計画必須記載

■教育・保育 ①, ②

■利用者支援事業 ⑧

■時間外保育事業(延長保育) ①, ②, ④

■放課後児童健全育成事業 ①, ⑦

■子育て短期支援事業 ⑥

■地域子育て支援拠点事業(つどいのひろば) . ③

■一時預かり事業 ⑥

■病児保育事業 ⑤

■子育て援助活動支援事業 ②, ⑤, ⑥

※必須記載として、その他に、乳児家庭全戸訪問事業、要保護児童等に対する支援に資する事業、妊婦に対して健康診査を実施する事業があります。

量の見込みの推計上必要な項目

- ①基本情報(子育て環境、就労など)(問1~11)
居住地区/回答者の続柄/回答者の配偶者の有無/宛名の子どもの子育てをする者
母親・父親の就労状況/フルタイムへの転換希望(父母)/就労希望(父母)
- ②平日の定期的な教育・保育利用状況(問12~13)
定期的な教育・保育事業の利用状況/定期的にご利用したいと考える事業(利用希望)
- ③地域の子育て支援事業の利用状況(問14~16)
地域子育て支援拠点事業の利用とその頻度/今後の利用希望
- ④土・日・長期休暇中の利用希望(問17~18)
土日の定期的な教育・保育事業の利用希望とその頻度/長期休暇中の教育・保育事業の利用希望と
その頻度
- ⑤病気の際の対応(問19)
宛名の子どもが病気・ケガで通常事業を利用できなかった経験(過去1年間)
- ⑥不定期の教育・保育利用状況(問20~22)
私用・親の通院・不定期就労などで、不定期に利用している事業の有無と日数/私用・親の通院・不
定期就労などで、不定期に利用している事業の利用必要性(希望)と必要日数/保護者の用事で宛名の
子どもを泊りがけで家族以外にみてもらう必要があった経験(過去1年間)とその対処法・泊数
- ⑦小学校就学後の放課後の過ごし方(問23~25)
低学年の放課後の居場所希望とその頻度/高学年の放課後の居場所希望とその頻度
- ⑧利用者支援
子育てに関する不安や負担

子ども・子育て支援事業計画任意記載

※任意記載として、その他に、子どもに関する専門的な知識及び技術を要する支援に
関する都道府県が行う施策との連携に関する事項があります。

- 産後の休業及び育児休業後における特定教育・保育施設等の円滑な利用の確保に関する事項
- 職業生活と家庭生活との両立のために雇用環境の整備に関する施策との連携に関する事項
父母の育児休業の制度の認知状況と取得状況(問26~27)

独自設問

- 芦屋市の子育て支援施策に期待すること・重要なこと、認定こども園設置について 等
(問28~34)